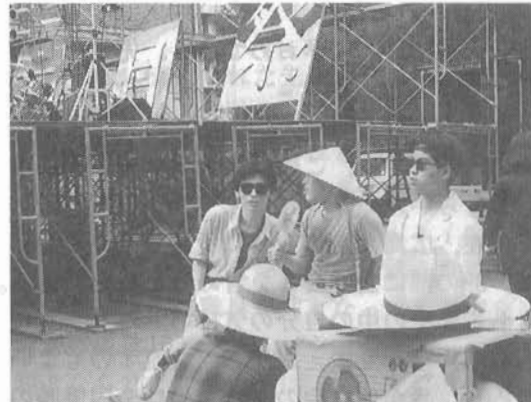


Fun to Braille !! へんこ 新聞研究会

——点訳サークル“点フレンド”——

理学部学生 吉野 昇 総合科学部学生 坂本 仁



はじめまして。私達は、広大点訳サークル“点フレンド”です。ペンフレンドではありません。活動内容は文通ではなくて点字を打つことです。点字を。点字は視覚障害者の文字です。点訳を通して視覚障害者に対する理解と交流を深めることを目的としています。現在は主に問題集やフランス語講座のテキストの点訳等を行っています。そして点訳した物は、実際に盲学校や光清学園で使ってもらっています。また、昨年、理学部の大学院に入学された全盲の方への点訳も行っています。昨年は、点字が日本にやってきてから百年目の年でした。これらにちなんで、11月祭において、点字展示会「点字一世紀～おかげさまで百周年」を催して、少しでも多くの人に、日ごろなじみの薄い点字の歴史について、知ってもらうことができました。また、最近になって広島県内にも盲導犬の数が増えてきており、みなさんも見かけることがあると思います。盲導犬が歩いている姿が自然な光景となるような街になってほしいと私達は望んでいます。少しでも興味のもたれた方は、一度例会に来て、実際に点字を打ってみて下さい。

世界は積みあげられたシャンペングラス、社会は欲望の迷路、百鬼夜行、塗りこめられた闇、腐敗、人は血を流す、涙を流す、鼻をかむ、ヘドを吐く、生まれた時代に順応しつつ、生きながら死にゆく大群、キノコ雲の「上に」灰色の城都、政治の目的はエゴの正当化、美化、共産主義者は不幸の平等なる再分配を叫ぶ、亡国の歌を声高く歌え「君が代」、緑をむさぼり金と化す、黒々と鳥の群れ飛ぶ、何処へ、断崖に立つ、空を見る、ふりかえる、一步踏みだし、歴史は死神の双六、硝煙、ヒトガヒトシテ死ヌノハムズカシイ、善は悪へと容易に脱皮し、正義という欺まん、崩れ落ちる虚構、ガレキの下で、……………何を書く。ということで、新聞研究会です。現代って「た・い・く・つ」などと思っていた数年前が夢のような今日このごろ、明日は羽衣、今とってとって燃えている私達を誰か誉めて、頬ずりして。一部100円で販売しておりますので、どうか読んでみやがって下さい。